

私たちは緊急出動ゼロを目指しています！

丁寧な・熱心な作業も技術の一つです！

高濃度酸素利用
水浄化装置・学習 その1

Sustainabilityを求めて！

高砂熱学工業株式会社

オゾン利用排水処理システム

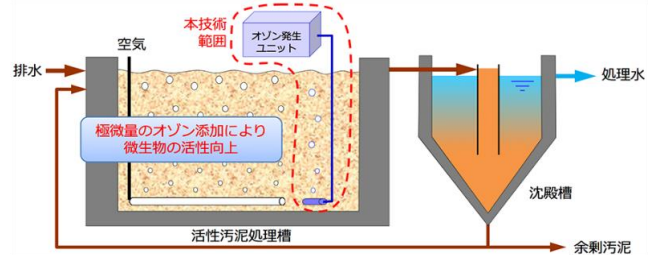
有機性排水処理補法として広く普及している、活性汚泥法の性能向上が実現できる技術です。活性汚泥にオゾンを微量添加することで、微生物の活性を向上、バルキング障害の防止、汚泥発生量削減、処理水質改善を実現します。

特徴

- ・ 活性汚泥の排水処理能力が向上するため、より多くの排水あるいは、より高濃度の排水の処理が可能となります。
- ・ 活性汚泥の締まりが良くなり脱水が容易となるため、汚泥引き抜き量の減容化が期待できます。
- ・ 排水処理が安定するため、維持管理が容易となりメンテナンスの頻度の低減が可能となります。

本システムはオゾン発生装置とオゾンガス配管、コンパクト散気管からなる設備のため、既存の排水処理設備にも排水処理を停止させることなく容易に導入が可能です。

本システムによりえられた効果は、オゾン供給を停止しても3週間程度は持続します。



株式会社巴商会

高濃度酸素溶解装置

酸素の中で、水に酸素を溶かす逆転の発想！高能力・コンパクト・低コストを実現！

- ・ 純酸素をほぼ100%水に溶解するため、安価で高濃度DO状態を創出します。
- ・ 微生物による有機物の分解速度が著しく向上します。
- ・ 無機泡酸素溶解の為、悪臭がほとんど出ません。
- ・ 高濃度負荷や急激な変動によるO₂要求に即応します。
- ・ 無気泡酸素溶解の為、気泡が浮上せず下層DOを効果的に改善します。

特徴

- ・ 従来の曝気方式に変わる全く、新しい発想の酸素溶解装置です。
- ・ 自然環境化で水中の溶存酸素量が最も多い時は、水温0°Cで14.16mg/Lです。常温で、これをはるかに上回る20~40mg/L超の世界を創出します。
- ・ 湖や川では、水底部付近の溶存酸素飽和状態を創出し、好気性微生物群の活性を促進させます。
- ・ 堆積した汚濁・ヘドロを人工的に除去することなく浄化を促進させます。
- ・ 産業排水の浄化においても、高濃度の溶存酸素が高負荷密度の活性汚泥（微生物）への対応を可能にしました。



水物語 No102 夏季休暇中 「蟬しぐれ」藤沢作品に感動です！



著者の藤沢周平は「蟬しぐれ執筆時、書いても全く面白くならず苦痛であった。また、その思いが読者に伝わったか、ファンレターも一通も来なかったそうです。しかし、それが一冊の本になった時、読み応えのある作品になったことが、新聞小説の不思議である」と記しています。

海坂藩（架空）を舞台に政変に巻き込まれて父を失い、家禄を減らされた少年の成長や、慕う武家の娘との淡い恋を描く。物語の節目節目に蝉時雨が鳴り響きます。テレビドラマ、映画、演劇で舞台化も！

15歳の牧文四郎は、市中の剣術道場と学習塾に通い、燐家の娘・小柳ふくに淡い恋心を抱いています。平凡な日々の中、父・助左衛門がお世継ぎをめぐる政争に巻き込まれ、突然切腹をさせられました。残された文四郎は、母・登世とともに普請組屋敷から雨漏り長屋に移されます。また、ふくは藩主の正室に奉公のため江戸へ。

文四郎は罪人の子とさげすまれながら、剣術修行にぶっつけ腕が上達します。道場試合で勝利し「秘剣村雨」を伝授することとなりました。

一方、ふくは藩主のお手が着いて側室お福となったこと、子を身ごもったが流産したことなど……、を知りました。

文四郎は、家老と呼ばれ、家禄を28石に戻し郡奉行支配となる旨を告げられる。20才の頃には、正式に郷村出役見習いに任じられ、妻を迎えることとなりました。藩内は相変わらず、里村家老と横山家老の対立が激しく、文四郎は、またも政争に巻き込まれることとなります。しかし、その対立の襲撃を防ぎ、その功績を認められ30石の加増を頂きました。その後20年、ふくを寵愛した藩主がなくなりました。ある日、文四郎はふくからの呼び出しを受けました。会った二人は懐かしく言葉交わり、肌を……。さて、蟬しぐれが響く中、二人の行く末は……。